

山行報告書

山行管理部

公開山行 金剛山 3月26日 CL濱田 SL西尾、松本 参加8名
金剛山ロープウェイ前バス停 9:50 出発ー百ヶ辻ー細尾谷ー10:50 馬の背ー11:20
山頂到着ー昼食 12:00 出発ーちはや園地ー伏見峠 13:45 到着ー百ヶ辻ー14:25 ロ
ープウェイ前バス停到着ー15:22 河内長野駅到着ー解散

雨のせいか山頂は人気なく静かな金剛山を体験しました。メンバーの皆様のお陰
で事故も無く、無事下山出来ました。ご担当で金剛山のレジェンドのN氏、M氏
大変お世話になりました。有難うございました。 (濱田 記)

サロン 夙川河川敷・北山貯水池 4月2日 CL島田 SL上坂 参加10名

阪急夙川駅 9:30 出発→(河川敷の桜並木)→10:12 銀水橋→11:02 桜の園あづ
まや→11:40 着、北山貯水池(昼食) 12:15 発→12:45 北山緑化植物園→14:
02 銀水橋→14:17 甲陽園。

サロンにしては、歩行時間が長くアップダウンもあり、少し健脚な山行でしたが、
「桜並木」に癒され、緑のなかの鮮やかな「ミツバツツジ」に感動しながら歩きま
した。貯水池では満開の桜の下、花見弁当を楽しみ、また緑化植物園では、今ぞと
ばかりに春の花々が私たちを迎えてくれました。帰りはバス利用も予定していまし
たが、全員「甲陽園駅」まで徒歩で頑張りました。皆さんお疲れ様でした。



(上坂 記)

ウイークデイ 高円山 4月4日 CL川井 SL北 参加16名
近鉄奈良駅 9:45 発→浮見堂→東海道自然歩道(滝坂の道)→大文字山火床 11:45 着(お昼)12:15 発→高円山西峰(432m)→高円山東峰(461m)→火床→白毫寺方面→破石町バス停 14:30 着(解散)

いいお天気にもぐまれた。近鉄奈良駅から奈良公園の中で、鹿と一緒に体操。浮見堂の桜は、花が散りはじめ、桜葉(さくらしべ)が桜の木に残っていた。これもきれいだなと思った。滝坂の道から、山道に入り、30分ほど坂を登ると、108の煩惱を表した「大」の字の108の火床が眼前に。西を見ると、真っ正面に生駒山その手前に矢田丘陵が広がっている。そして、東大寺や興福寺五重塔や平城宮跡が一望。「わー」と感嘆の声。そこで、みんなでお弁当。さあ、高円山の2つの山頂へ。2つめの東峰に行く途中に、見事なしだれ桜が満開の花を咲かせていた。16人は、テンションが上がり、みんなで集合写真。下りは、すべりやすく、注意しながらゆっくりと。

けがもなく、みんな楽しく山行できたと思う。みなさん、ご協力ありがとうございました。

(北 記)



土曜山行 藤原岳 4月8日 CL新熊 SL楠本 願野 参加19名
森ノ宮 7:00 発⇒9:20 孫太尾根登山口 9:35~10:45 丸山 11:00~11:50 草木
~12:30 多志田山 12:40~13:30 藤原岳 13:40~14:10 藤原山荘 14:40~
16:45 藤原岳登山口 17:00⇒19:30 森ノ宮 (解散)

コロナ後初めてのバスハイクで人数が集まるのか心配していましたが19名の参加で好調のスタート。花も多いし人気の山なので楽しい山行ができるはずでしたが・・・

昼前後に傘マークがありましたが晴れの予報、風が強いのでてんくらはC。草木迄は時々小雨が降りましたが風の影響のない斜面では、ミノコバイモ、ヒトリシズカ、カタクリ等が咲いていて良かったのですが、標高を上げるにつれて雨が曇にそして霰になり風が強くなりました。更に山頂直下の急登は前日に降った雨でぬかるんでいて滑るのでかなり苦労しました。又後続を待っている間に体が冷え足が攣る人も出てサポートをして頂きながら山荘に到着、遅めの昼食を摂りました。下りもぬかるんだ道を転ばないように慎重に歩き全員無事に下山できました。

参加者の皆様へ

今回の悪天候の登山、お疲れ様でした。これを教訓として今後の山行に生かして頂けたら嬉しいです。又サポートして頂いた皆様、本当にありがとうございました。

(新熊 記)

自然保護部 服部緑地公園と桜塚古墳群 4月9日

CL 石野 (明) S L 松本 (正) 参加 4 名

緑地公園駅 10:00～都市緑化植物園 10:10～12:30 (昼食) ～

日本民家集落博物館 13:30～14:30～桜塚高校の塀 15:00～大塚古墳 御獅子塚古墳 15:30～16:00～阪急岡町駅 16:15 解散

新緑の中緑化植物園ではベテランガイドの案内で植物観察を楽しみました。広い園内は500種1150本の樹木があり、特に椿山ではツバキについて詳しく知ることができました。民家集落博物館では日本の代表的な民家を見ました。帰りに桜塚高校の桜模様のある石塀を見て大塚古墳、御獅子塚古墳により、阪急岡町駅で解散しました。

(石野 (明) 記)

ターブル 「金剛山」 4月16日 CL 稲田 (理) SL 上坂 参加 8 名

南海難波駅 7:35→8:04 河内長野駅 8:15→8:52 金剛ロープウェイ前 9:00…念仏坂…10:00 伏見峠 (ミュージアム) 10:10…金剛山遊歩道…11:04 山頂広場 (昼食) 11:35…11:45 野鳥の餌付け 11:53…12:34 ワサビ谷 (カタクリ群生地) 13:00…林道出合い…14:15 千早登山口…金剛登山口バス停 14:21…14:56 河内長野駅

今年は、花の開花時期が例年と全く異なり、楽しみにしていた「高見の郷」のバスハイク花見山行が中止となり、本当に残念でした。

急遽、4月ターブルは「金剛山」をめざし、I部長ガイドのもと、金剛遊歩道の「しゃくなげ道」や、わさび谷の「カタクリ」群落など、春の花々を楽しみました。カタクリ群生地では、『もう少し開いておくれー!』と話しかけたり、少しでも開花するよう、時間待ちをしたり、うつむいて咲くカタクリの花言葉『初恋』の可憐な気持ちになって、お花畑で過ごしました。

ワサビ谷から林道出合いまでの道では、一部、がけ崩れなどで難路になっていて、垂れたロープが張ってあるのですが、緊張の連続でした。

ロープで崩れた崖を渡る時は、必ず前の人が渡り切ってから、次の人がロープを握っ

て渡るように注意しましょう。

今回も『ヒヤリ!』とする場面があり、危険な目にあった人もいます。くれぐれも慎重に『一人ずつ渡る』をまもりましょう。

皆さん、お疲れ様でした。来年は、高見の郷へ行けますように。

(上坂 記)

春山（立山三山縦走）山行の蓬莱峡トレーニング 3月21日

CL 園、SL 松本、コーチ高桑、参加者7名

生瀬駅(9:00)集合~生瀬水道路~赤子谷分岐((9:27)~知るべ岩((9:45)蓬莱峡入口(9:55)~

蓬莱峡(10:05)着~≪トレーニング≫~蓬莱峡(1:55)出発~赤子谷分岐(14:30)

~生瀬駅(15:13)到着解散

3月21日春山立山三山縦走のトレーニングのため蓬莱峡で2回目のアイゼントレーニングを行いました。1回目の六甲山アイゼントレで習った姿勢で急斜面を降りるとき向きを変える場合のピッケルの使い方やトラバースの時山側の足は真っ直ぐに谷側の足は谷向きにして場合にはピッケルを使いバランスを確保する。アイゼントレ後はロープワークのプルージックの結び方を学んで雨もだんだん強くなるころ生瀬駅へ向かいました。

(黄 記)

初級コンパニオンレスキュー講習受講報告（近畿ブロック搬出訓練）

・4/2(日) 京都山科の安祥寺林道付近

・参加者 黄、出口、岡山（高桑は会場の見学のみ）

この搬出訓練は、従来のカリキュラムと違い、京都府連独自の指導要綱に沿って実施されたようです。総数60名以上の参加者で全国連盟からも取材に来られていました。きたろうの受講者はヘルメット着用義務でさぞ、驚かれたかと思います。事前の案内でもロープワーク云々もあり、多少敷居が高い感もありましたが、参加者には予想されるロープワーク知識を事前に予習して頂いたので、少しは心の余裕が出来たとの感想も頂いています。

屋外の現地では、実際に斜面を使つてのカラビナスルーの練習やイノシシ用のネットを使った搬送の練習などを行い、実際の場面でも使えそうな気がするとの感想もあり有意義な受講のようでした。ストックで松葉杖やおんぶの搬出訓練はなかったようで、搬出方法や備えにも再検討が必要かもしれません。

受講者も受講して良かったとの感想と覚えるまで再受講したい声もあり、この勢いをこれからの会活動に繋げたい気持ちです。

又、他の会の方との交流も少しはあったようで、このような対面での講習、交流機会は全ての登山活動に拡散してもらいたい気持ちです。

受講していない高桑より

立山三山縦走山行トレーニング 4月9日

CS 園 SL 松本 コーチ高桑 参加7名

阪急芦屋川駅 8:30→山芦屋公園にて体操・ルート確認→高座の滝 9:20→ホワイトフェイス登山口にてヘルメット着用 9:30→岩場を過ぎアイゼン・ピッケル装着→風吹岩 11:00→雨ヶ峠 12:10 昼食→東おたふく山へルート変更→東おたふく山 13:00→土樋割峠 13:15 アイゼン・ピッケル脱着→七曲り東側(破線)ルートにて一軒茶屋 14:25→魚屋道にて有馬温泉 16:20 着。次回打合せ日時確認し解散。

ツツジ咲く快晴の六甲山にて立山三山山行に向けての第三回トレーニング。各自が本番を想定して、アイゼン装着時は山側に向き手袋着用、歩行時はアイゼン前爪の向きに注意、ピッケルのスピッツエ・ピックを状況により使い方を考え工夫するなど慣れてきた。また、休日でもあり登山者が多く東おたふく山へルート変更となり一軒茶屋まで殆ど対向者と会わずトレーニング出来た。

3回のトレーニングで教わった事の復習と体力作り、健康管理に留意し、お天気を願い立山三山縦走を楽しみたい。

(出口 記)